

J R東日本労働組合 秋田ジャーナル

J R東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ~ 佐藤 俊樹

編集者 ~ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9 秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060



第7回地方本部定期大会 9月7日開催!!

地方本部は9月7日に定期地方大会を「イヤタカ」に於いて開催します。今年度は変革2027に向けての施策が会社から提案され、近い所では営業部門の施策が秋田支社より提案されています。地方本部はそれらの施策について、当地での聞き取りや意見交換など、現場社員の目線での説明事項や要求項目をまとめ支社団交に臨んでいます。レベルアップは必要なことでしょうが、果たしてそれと称して「押しつけ」になり、負担が掛かり



過ぎて体に変調をきたしていないか? 主たる業務の安全が疎かになる事はないか? 等々、職場の問題を軸に今大会でも議論を交わしましょう。

作業中に死亡した傷害事故について緊急申し入れ!!
～羽後本荘駅構内における踏切事故～

10月4日、15時20分頃に羽後本荘駅構内にある踏切点検作業中に、踏切先の構内で死亡した事故は秋田県警による調査が行われていますが、作業中に死亡したという重大な事実であります。

そして、なにものも代えがたい人間の「命」が失われた思いは、事業者や職員の側、関係、多くの関係者の心に突き刺さります。また会社から原因について明確な説明がなされておらず、亡くなった被害者の遺族の方に対して謝罪の言葉が聞かれないという事実も、私たちJR東日本ユニオンはこの事実を強く受け止め、二度と悲劇を繰り返さないために、もう一度現場から安全の確保に向け踏み進める必要を訴えます。

○安全確保そのためには、現場で取り上げられている現場もあると思いますが、安全確保そのままだと現場で働く仲間が苦しい現場で働かざるを得ない状況にもなりかねません。しかし、ここからが重要で、改善すべきモノ、包括的改善された結果が反映されていますか? あんなの現場は本来安全で安心して働ける現場ですか?

「安全は輸送業務の最大の使命である!」
会社も社員も安全な現場で安心して日々の業務に励んでいます。

私たちJR東日本ユニオン、秋田地方本部は毎月朝日秋田支社に、秋田日本グループで働くすべての社員が安心して働くことができる現場にするための緊急申し入れを行ってまいりました。

羽後本荘駅での雨量計点検作業中の死亡事故から10月で一周忌を迎えます。地方本部には池田さんのご遺族から法要へのご案内がありました。

二度と悲劇を繰り返さないために、もう一度職場から安全の確立に向け取り組みましょう!

本部「総合レクリエーション」開催のお知らせ

日時・10月23日～24日 **場所**・群馬県高崎市サンコーカントリークラブ
今回はゴルフと新たにロードバイク・ハイキング3コース（選択制）を加えています。23日は前夜祭で交流会。詳しくは各分会まで。